



7月  
16日

上級編認知症サポーター養成講座



**明富中2年生  
症状や接し方学び  
理解を深める**  
明富中学校2年生175人が上級編認知症サポーター養成講座を修了し守山市認定「認知症まももり♡隊員」になりました。小学校で初級編を受講した生徒たちは、生徒同士がペアになって接し方のコツや症状について学びながら、認知症の人や家族に対して実際に声かけや見守り支援を行うサポーターとして、認知症への理解を深めていました。

7月  
13日

UDスポーツで笑顔に



**吉身小クラブ活動  
UDスポーツで  
みんなが笑顔に**  
吉身小学校のクラブ活動では、ユニバーサルスポーツクラブが立ち上がり、4、6年生の児童約20人がボッチャを体験しました。競技ルールの説明を受けた後、児童らは早速歓声をあげながらプレイを楽しんでいました。クラブ長の谷口尚哉さん(6年生)は「UDスポーツは学年に関係なく誰でもできるので楽しい」と話していました。

7月  
19日

小津クラブ定例スポーツ活動



**地域のつながりで  
さまざまに  
スポーツを楽しむ**  
学区ごとにさまざまなスポーツを楽しむ「総合型地域スポーツクラブ」の一つ、「小津クラブ」で、グラウンド・ゴルフやバレーボールなどの教室が開かれたほか、もりもりスポーツ広場で学区民が汗を流しました。少林寺拳法教室では学区の小中学生8人が参加。新型コロナウイルス対策で声出しなどは自粛しながら、技などの指導を受けました。

7月  
18日

玉津学区人権学習会・人権講座



**手話と歌  
人権コンサートで  
笑顔になろう**  
地域総合センターで学区人権学習会・人権講座が開催され、歌と手話のコンサートを楽しみました。新型コロナウイルス感染症防止のため、参加者同士のコミュニケーションはとれませんでした。講師の手話シンガーソングライターyokkoさん(甲賀市出身)は、伸びやかな歌声と手話で会場を湧かせるとともに、参加者らに手話による会話を学んでもらいました。



守山市の人口

令和2年7月31日現在  
(前月比)

人口	83,985	(+ 80)
男	41,440	(+ 43)
女	42,545	(+ 37)
世帯数	33,074	(+ 51)



双眼鏡

夏になると、親に連れられて花火が見えるあせ道まで行き、大きな花火に心躍った子ども時代を思い出す。今でも打ち上げ音が聞こえてくると、どこかから見えないものかと観覧スゴットを探してしまふ▼今年も新型コロナウイルスの影響で、びわこ大花火大会をはじめ多くの花火大会が中止となった。しかし、花火大会は疫病退散の願いが由来との説もある。各地で新型コロナウイルスの収束を願い、花火職人たちがサプライズで花火を打ち上げていているというニュースを聞き心が明るくなった▼夜空に咲く大輪の花火はしばらくお預けだが、この夏は我が家の花火大会を楽しもう。庭に水を張ったバケツと蚊取り線香を置いて、手持ち花火の火花に浮かぶ家族の笑顔を見るのも楽しみけれど、大きな花火はないんだという思い出が子どもに残ってくれたらいいな。(た)